

平成 1 7 年度 第 2 回

受注登録企業動向調査結果報告書

(平成 1 7 年 9 月末現在)

財団法人 京都産業 2 1

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300 企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30 企業	金属製品関係	45 企業
一般機器関係	45 企業	電気機器関係	45 企業
輸送用機器関係	30 企業	精密機器関係	30 企業
縫製関係	45 企業	樹脂製品関係	30 企業

(3) 調査時点

平成 17 年 9 月 30 日現在

（前回調査時点 平成 17 年 6 月 30 日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

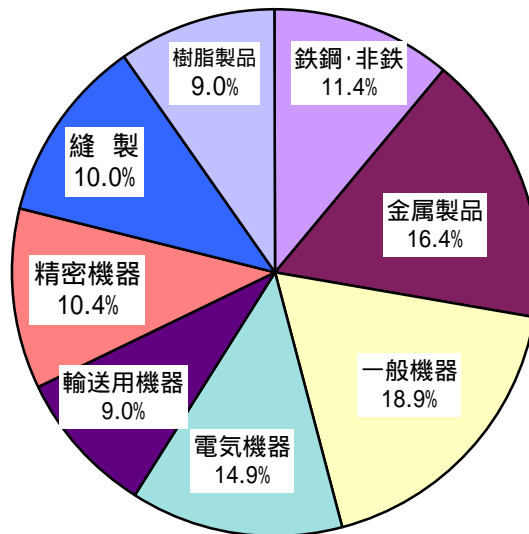
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300 企業		
回収企業	201 企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	23 企業	(11.4%)
	金属製品関係	33 企業	(16.4%)
	一般機器関係	38 企業	(18.9%)
	電気機器関係	30 企業	(14.9%)
	輸送用機器関係	18 企業	(9.0%)
	精密機器関係	21 企業	(10.4%)
	縫製関係	20 企業	(10.0%)
	樹脂製品関係	18 企業	(9.0%)
回収率	67.0%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	19 9.5%	3 13.0%	1 3.0%	1 2.6%	3 10.0%	3 16.7%	1 4.8%	7 35.0%	0 0.0%
～300万円	18 9.0%	2 8.7%	2 6.1%	0 0.0%	4 13.3%	1 5.6%	2 9.5%	5 25.0%	2 11.1%
301～999万円	13 6.5%	1 4.3%	1 3.0%	3 7.9%	0 0.0%	2 11.1%	2 9.5%	2 10.0%	2 11.1%
1,000～2,000万円	110 54.7%	10 43.5%	24 72.7%	25 65.8%	18 60.0%	10 55.6%	10 47.6%	5 25.0%	8 44.4%
2,001～5,000万円	31 15.4%	4 17.4%	5 15.2%	8 21.1%	3 10.0%	2 11.1%	3 14.3%	1 5.0%	5 27.8%
5,000万円超	10 5.0%	3 13.0%	0 0.0%	1 2.6%	2 6.7%	0 0.0%	3 14.3%	0 0.0%	1 5.6%
合計	201 100%	23 100%	33 100%	38 100%	30 100%	18 100%	21 100%	20 100%	18 100%

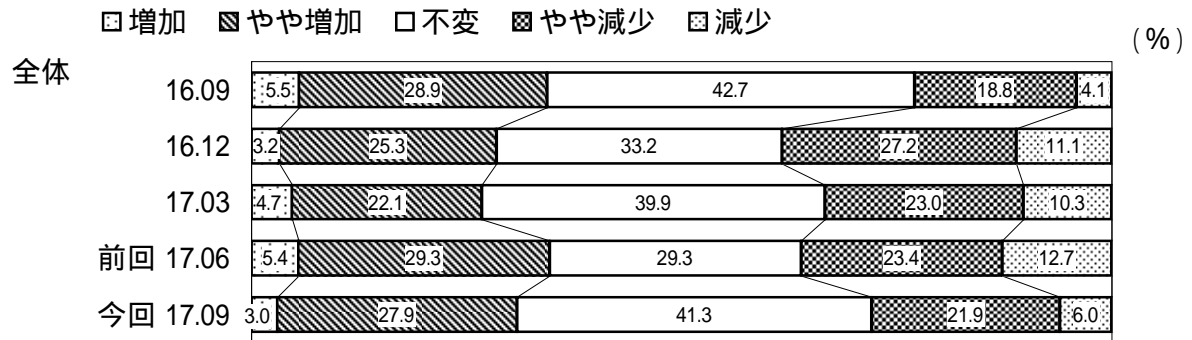
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

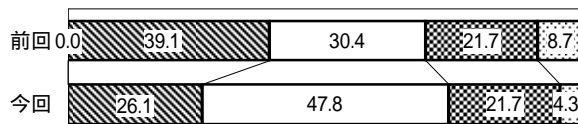
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1～5人	39 19.4%	7 30.4%	1 3.0%	3 7.9%	6 20.0%	4 22.2%	4 19.0%	10 50.0%	4 22.2%
6～10人	33 16.4%	3 13.0%	4 12.1%	9 23.7%	5 16.7%	4 22.2%	2 9.5%	3 15.0%	3 16.7%
11～20人	52 25.9%	3 13.0%	17 51.5%	13 34.2%	3 10.0%	3 16.7%	7 33.3%	5 25.0%	1 5.6%
21～30人	28 13.9%	4 17.4%	5 15.2%	6 15.8%	5 16.7%	3 16.7%	1 4.8%	1 5.0%	3 16.7%
31～50人	22 10.9%	1 4.3%	2 6.1%	5 13.2%	6 20.0%	3 16.7%	2 9.5%	0 0.0%	3 16.7%
51人以上	27 13.4%	5 21.7%	4 12.1%	2 5.3%	5 16.7%	1 5.6%	5 23.8%	1 5.0%	4 22.2%
合計	201 100%	23 100%	33 100%	38 100%	30 100%	18 100%	21 100%	20 100%	18 100%

3. 調査結果

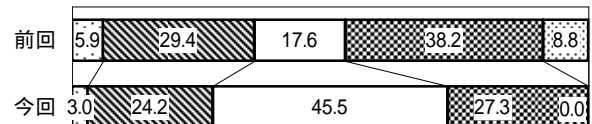
(1) 受注量について



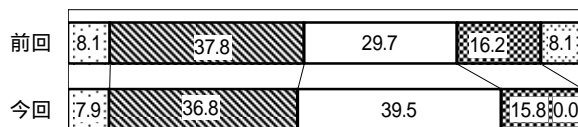
鉄鋼・非鉄



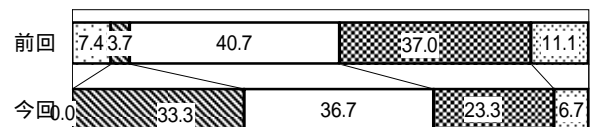
金属製品



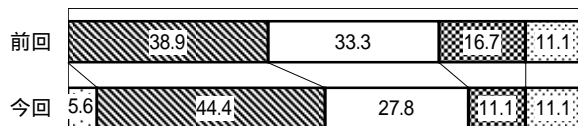
一般機器



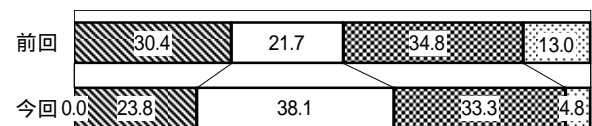
電気機器



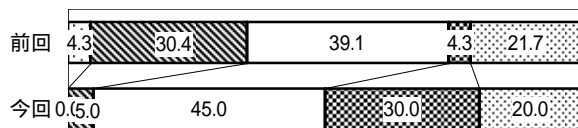
輸送用機器



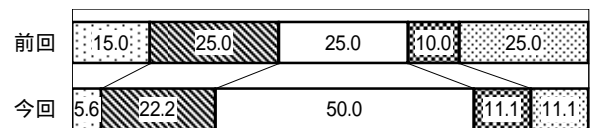
精密機器



縫製



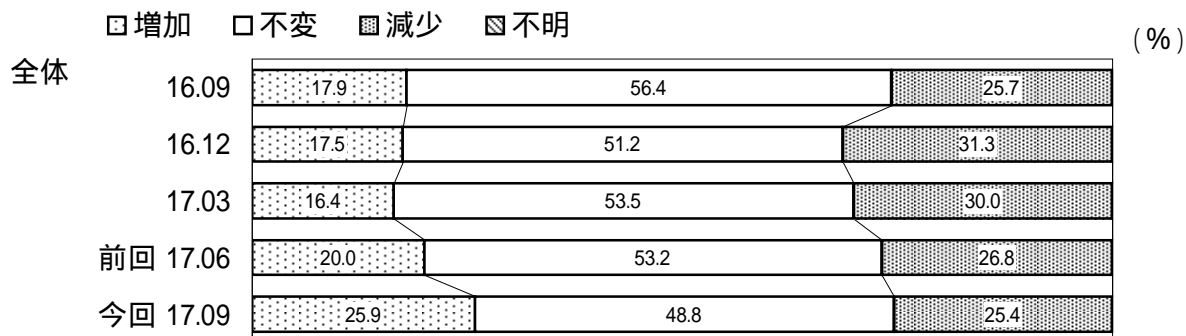
樹脂製品



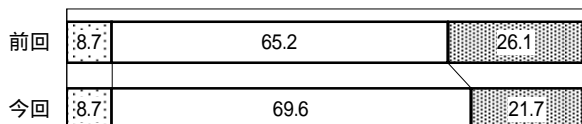
・ 全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が30.9%で、前回調査と比べると、3.8ポイント減少する一方、「減った」（減少又はやや減少）とする企業も27.9%で、前回調査と比較して8.2ポイント減少している。

・ 業種別にみると、一般機器、輸送用機器で半数近くの企業が「増えた」とし、電気機器も前回調査時に比べて「増えた」とする企業が大幅に増加している一方、縫製では「減った」とする企業が5割となっている。

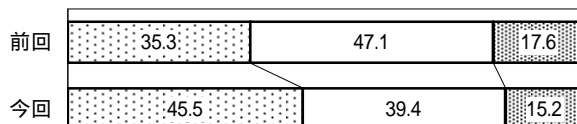
(2) 受注量の見通しについて



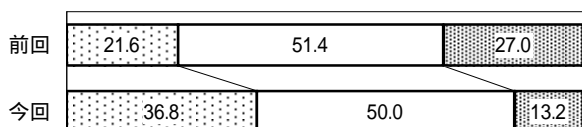
鉄鋼・非鉄



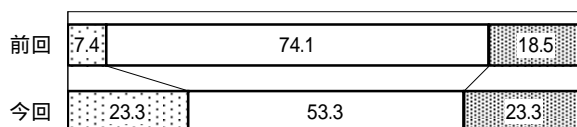
金属製品



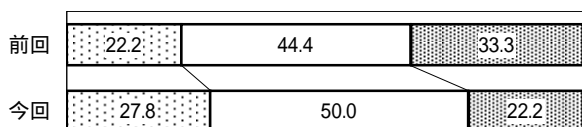
一般機器



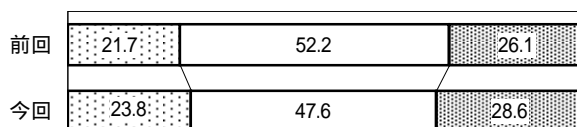
電気機器



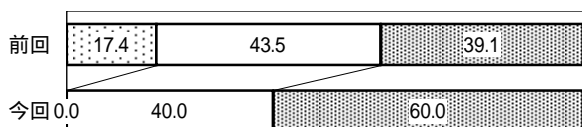
輸送用機器



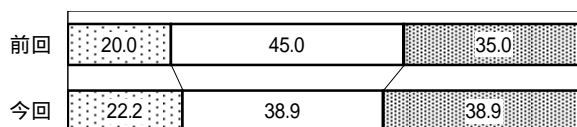
精密機器



縫製



樹脂製品



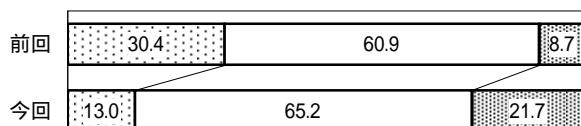
・ 全体では、「増加」とする企業が25.9%で前回調査と比べて5.9ポイント増加し、「減少」とする企業は25.4%で前回調査時よりも1.4ポイント減少している。

・ 業種別にみると、前回調査時から金属製品、一般機器、電気機器、輸送用機器、精密機器、樹脂製品で「増加」とする企業が増えており、特に金属製品、一般機器、電気機器では大幅な増加を見込む一方、縫製では6割の企業が減少を見込んでいる。

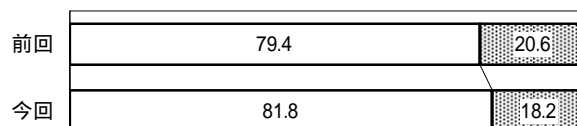
(3) 受注単価について



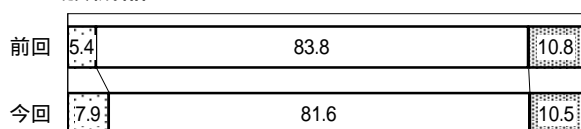
鉄鋼・非鉄



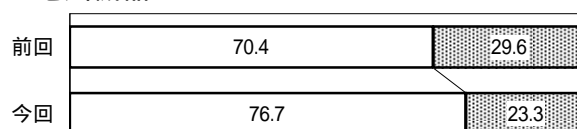
金属製品



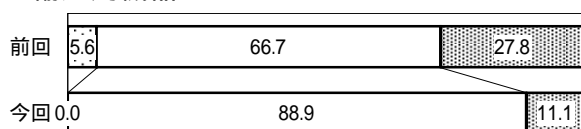
一般機器



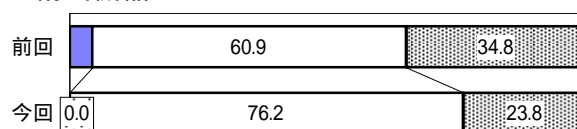
電気機器



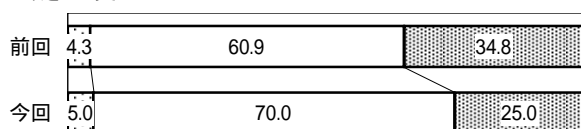
輸送用機器



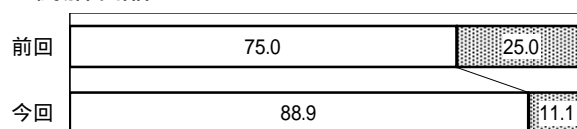
精密機器



縫製



樹脂製品



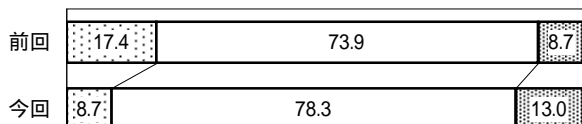
・ 全体では、「低下」とする企業が17.9%と前回調査時に比べて5.0ポイント減少しているが、「上昇」とする企業も3.5%で2.4ポイント減少しており、依然として厳しい状態が続いている。

・ 業種別にみると、一般機械、縫製を除いて「上昇」とする企業が減少しており、金属製品、電気製品、輸送用機器、精密機器、樹脂製品では「上昇」と回答する企業がなかった。

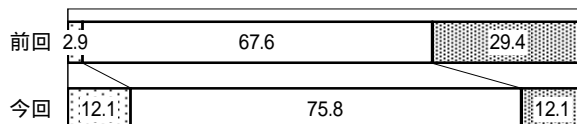
(4) 資金繰りについて



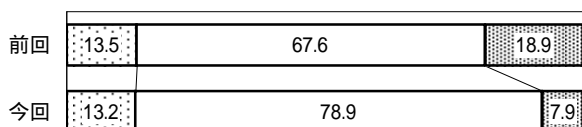
鉄鋼・非鉄



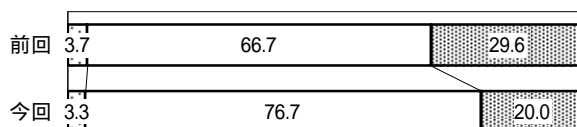
金属製品



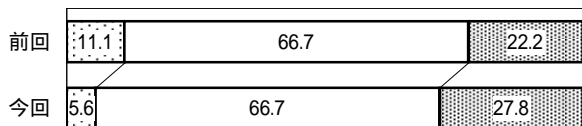
一般機器



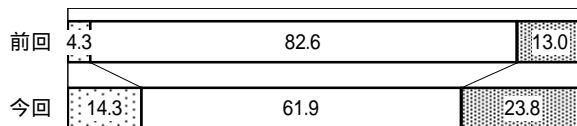
電気機器



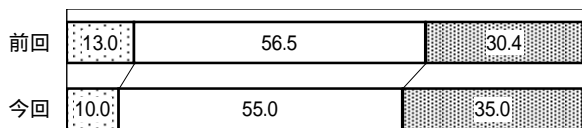
輸送用機器



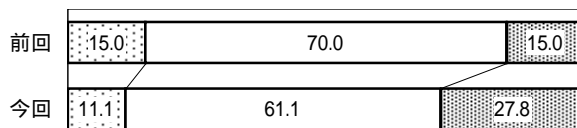
精密機器



縫製



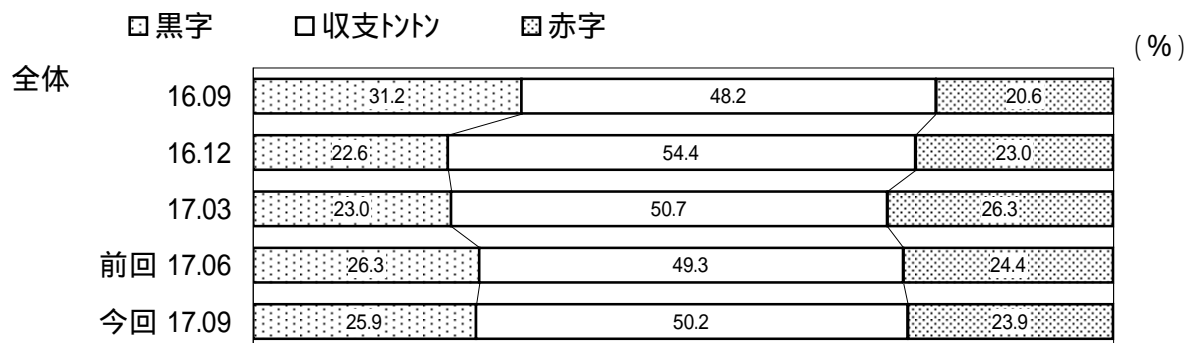
樹脂製品



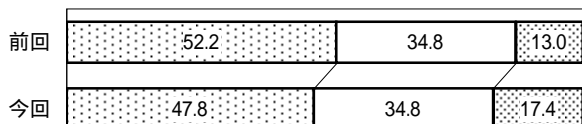
・ 全体では、「好転」とする企業は10.0%と前回調査に比べ0.2ポイントの微増に止まり、「悪化」とする企業は18.9%（2.6ポイント減）で、引き続き「悪化」が「好転」を大きく上回っているが、増減幅は小さく、全体として横ばいの傾向が続いている。

・ 業種別では、一般機械、電気機器を除く全業種において「悪化」が「好転」を上回っており、前回調査時から金属製品、精密機器で「好転」とする企業が増加しているが、鉄鋼・非鉄、輸送用機器、精密機器、縫製、樹脂製品では「悪化」とする企業が増加している。

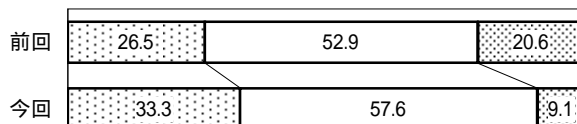
(5) 採算状況について



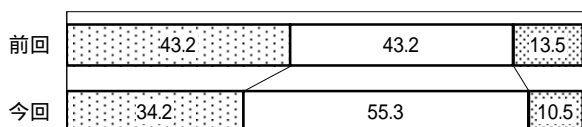
鉄鋼・非鉄



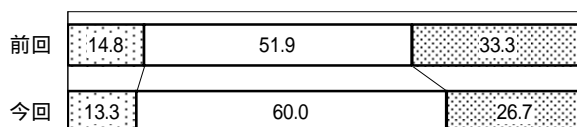
金属製品



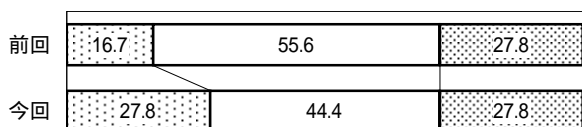
一般機器



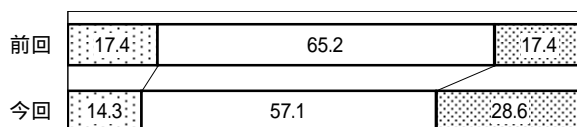
電気機器



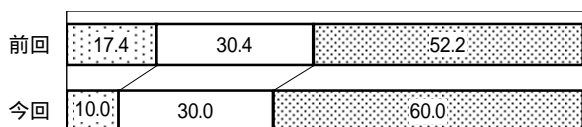
輸送用機器



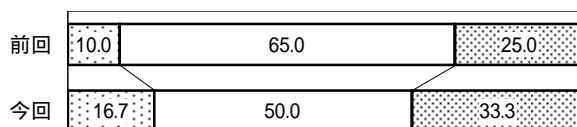
精密機器



縫製



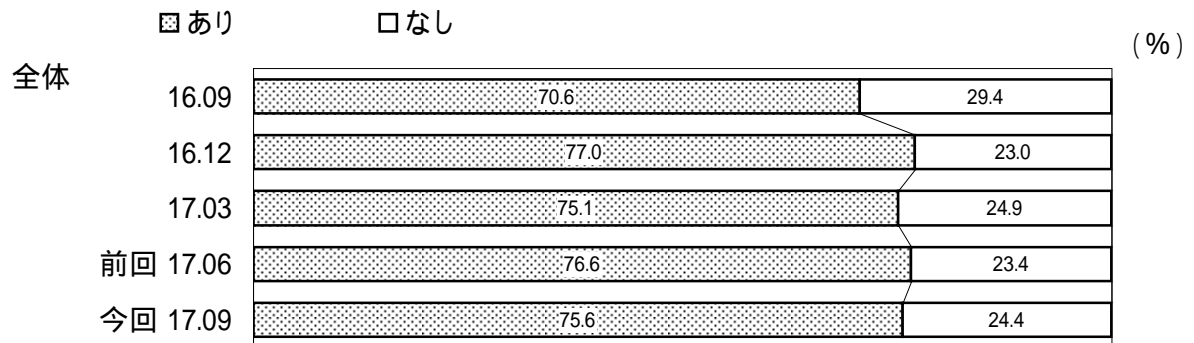
樹脂製品



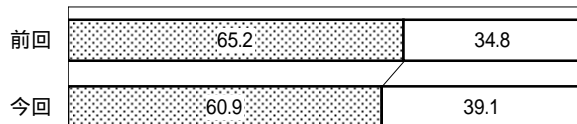
・ 全体では、「黒字」とする企業が25.9%とわずかに減少したが、「赤字」も0.5ポイントの減少に止まり、前回に引き続き「黒字」が「赤字」を上回る結果となった。

・ 業種別に見ると、今回も鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機械で「黒字」が「赤字」を上回っており、鉄鋼・非鉄は、半数近くが「黒字」としている。

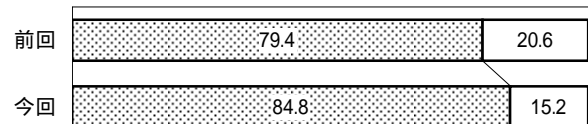
(6) 受注余力について



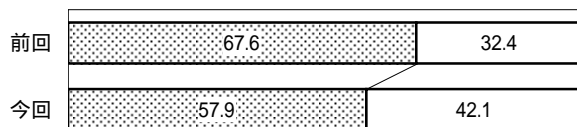
鉄鋼・非鉄



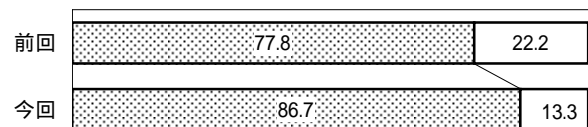
金属製品



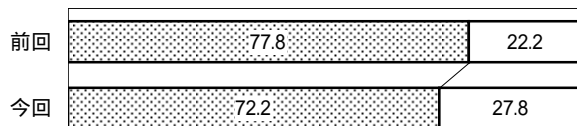
一般機器



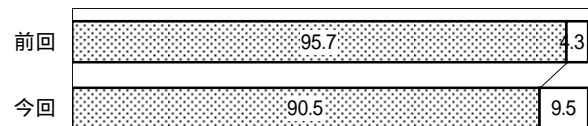
電気機器



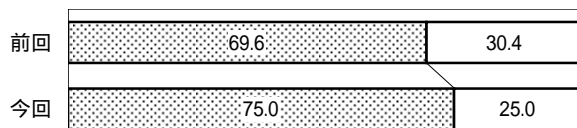
輸送用機器



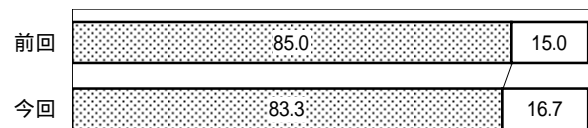
精密機器



縫製



樹脂製品



・ 全体では、余力「あり」とする企業が4分の3をしめる傾向が続いており、依然として受注確保の難しさがうかがえる。

・ 業種別では、前回調査に比べて、鉄鋼・非鉄、一般機械、輸送用機器、精密機器、樹脂製品で「あり」が増加しているが、金属製品、電気機器、精密機器、樹脂製品では、8割を超える企業が余力「あり」の状況となっている。

財団法人 京都産業 21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 (京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315 - 9234 FAX (075) 315 - 9091

E mail : office@ki21.jp

URL : <http://www.ki21.jp>